

令和6年3月14日 庁議議事要旨

| | | |
|-----------------------|--------|---|
| | 庁議開催日 | 令和6年3月14日 |
| | 開催時間 | 午前8時30分～午前10時 |
| | 参加者 | 区長、副区長、教育長、区参事、各部長、江戸川保健所長、区議会事務局長、他参与 |
| 報告 ① | 報告タイトル | 特殊標章(腕章・帽章・旗・車両章)の配布 |
| | 所管部署 | 危機管理部 |
| | 報告内容 | 国から都を介して指示を受け、江戸川区国民保護対策本部を設置した際に、使用する特殊標章の配布を各部署に行う。特殊標章とは、その表示によって敵国の攻撃などから国民保護に従事する職員や施設を保護することを目的としている。特殊標章には、従事する職員が着用する腕章・帽章、施設に掲揚または表示する旗、車両の両側に表示する車両章がある。 |
| 報告 ② | 報告タイトル | 区施設の太陽光発電設備の現況 |
| | 所管部署 | 環境部 |
| | 報告内容 | 区内全公共施設345施設を対象に、太陽光発電設置について調査を行い、設置済・設置可能・設置困難・適さないの4つに分類した。設置困難と判断した228施設の主な要因は、築年数が経過しており太陽光発電の使用年数と合致しないためであった。設置可能で現在設置していない施設は48施設であり、国では2040年度までに100%設置することを目標値としている。達成した場合、現在の設置済み29施設と併せて77施設となり、全施設の37%を占める。 |
| 報告 ③ | 報告タイトル | 第5次環境行動計画 総評 |
| | 所管部署 | 環境部 |
| | 報告内容 | 2018年～2022年度江戸川区第5次環境行動計画の総評をまとめた。「江戸川区環境行動計画」は、区が一事業者として地球温暖化の防止や環境への配慮に率先して取り組むための計画である。今回の第5次計画では、温室効果ガスの排出削減目標を定め、実質的な排出削減を目指す計画となっている。計画期間中は、新型コロナウイルス感染症と猛暑の影響を受け、都市ガス使用量は基準年度比で大幅な増加となった。2023年度からの第6次行動計画では、2030年度までに50%超（2013年度比）の温室効果ガスの削減を目標に掲げている。 |
| 報告 ④ | 報告タイトル | 塩沢江戸川荘「北陸応援割」の実施 |
| | 所管部署 | 文化共育部 |
| | 報告内容 | 能登半島地震により観光需要の落ち込みがみられる北陸地域4県において、国内旅行者と訪日旅行者を対象とした旅行商品、または宿泊料金の割引支援事業「北陸応援割」が実施される。塩沢江戸川荘が対象施設となり、2,000円の館内利用券を付けた宿泊プランなどを用意する。期間は3月16日～4月26日宿泊分であり、宿泊料金の50%（1予約あたり最大2万円）が割引となる。 |
| 報告 ⑤ | 報告タイトル | 令和6年度生活保護担当区域の変更 |
| | 所管部署 | 福祉部 |
| | 報告内容 | 組織改正に伴い、令和6年4月1日から生活援護第一課・第二課・第三課の担当区域を変更する。変更区域は、区ホームページへ掲載し、生活保護受給者や医療機関等関係機関には個別に通知を行う。 |
| イ ベ ン ト ① | 報告タイトル | ecoミュージックフェスタin西葛西 |
| | 所管部署 | 環境部 |
| | 報告内容 | 3月23日、西葛西駅北口広場にて「ecoミュージックフェスタin西葛西」が開催される。区内主要駅前の美観向上と魅力創出を目指す「駅前美観向上プロジェクト」の一環として環境に配慮したイベントである。ステージ発表や展示、東京23FC選手との駅周辺清掃活動などが予定されている。 |

令和6年3月14日 庁議議事要旨

| | | |
|-----------------------|--------|--|
| | 庁議開催日 | 令和6年3月14日 |
| イ ベ ン ト ② | 報告タイトル | 名産品プロモーション支援事業 PopUp展示 |
| | 所管部署 | 産業経済部 |
| | 報告内容 | 3月16日～31日、GINZA SIX 6階、銀座蔦屋書店にて名産品プロモーション支援事業としてPopUp展示を実施する。消費者が製品に直接触れることで区の名産品の認知度を向上させ、魅力を感じていただくことでファン獲得を目指し、販売促進へつなげることが目的である。江戸扇子や江戸硝子、陶芸、染色などの製品を展示する。 |